

第2期 健康寿命延伸プロジェクト事業

～府民の『健康寿命の延伸』と『健康格差の縮小』をめざす～

平成 30 年度当初予算額：9,104 万 3 千円

■目的

「第 3 次大阪府健康増進計画（平成 30(2018)年度～平成 35(2023)年度）」に基づき、府民の健康寿命の延伸・健康格差の縮小をめざす。

■内容

- ◇生活習慣病の発症予防に向けて、生涯を通じた継続的な健康づくりの実践を推進
- ◇若い世代から働く世代、高齢者までライフステージに応じ、重点方向に沿った取組みを推進（重点方向）
 - ▶若い世代：『ヘルスリテラシー（*健康情報を活用する力）の習得』
 - ▶働く世代：『けんしん（健診・検診）の受診』
 - ▶高齢者：『フレイル（*高齢になって心身の活力が落ちた状態）の予防』
- ◇市町村や多様な主体（医療保険者、民間企業・団体、大学等）との連携・協働のもと、総合的・効果的な健康づくり施策を推進



■プロジェクトの具体的内容（平成 30 年度）

若い世代	健康キャンパス・プロジェクトの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・大学と連携した学生向けの健康セミナー（食生活・運動・喫煙等）の開催 ・女子学生を対象にした、検診車派遣による子宮頸がん検診の実施や女性の健康セミナーを開催
働く世代	中小企業の健康経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・府内中小企業を対象にした健康経営の取組み支援や、健康経営セミナー、健康づくりアワードを実施
	女性の健活セミナー実施	<ul style="list-style-type: none"> ・働く女性を対象に、女性の健康課題（乳がん等）をテーマにしたセミナーを開催
	子育て女性の禁煙支援	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児歯科健診等の場を活用し、子育て女性の禁煙を支援
	「乳がん検診」受診率向上モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設や市町村と連携して検診車を派遣し、気軽に乳がん検診を受診できる機会を創出
高齢者	「健康格差」の解決プログラム促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・府内市町村における健康格差の縮小に向けて、モデル市町村と連携し、分野別（特定健診受診、保健指導、フレイル予防）のプログラムを開発・実証
全世代	府民の健康づくり機運醸成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント等との連携によるキャンペーンなどを実施し、健康づくりの機運醸成を推進